

秋の叙勲・褒章 本所会員より4名の方がご受章 ～おめでとうございます！～

去る11月2日、3日に秋の叙勲・褒章が発表され、本所会員からは、古澤前会頭をはじめ、4名が受章されました。皆様より受章にあたってのコメントをいただきました。

旭日双光章 【産業振興功績】



岡崎商工会議所 前会頭
古澤武雄氏

平成22年11月より、本所会頭として就任以降、2期6年にわたり岡崎をはじめ、三河地域の経済団体のトップとして産業界の発展にご尽力いただきました。

この度の受章については、会議所の役員、議員、会員、そして会議所職員皆様のご尽力とご協力のおかげだと思っています。本当にありがとうございました。

平成22年11月に会頭就任、これからと思っていた時に東日本大震災が発生し、多くの悲しみとともに、行事やイベントの自粛ムードが漂いました。その時、愛知県知事より復興支援として様々なイベントに力を入れてほしいとの要請もあり、地域経済の活性化事業に取り組みさせていただきました。

そして、在任期間中は、大きな節目の続く年でもありました。「次世代につなぐ。」をテーマに岡崎商工会議所創立120周年記念事業、静岡・浜松・岡崎の3市3商工会議所が連携をして実施した徳川家康公顕彰400年記念事業、この事業を通じて18代徳川恒成公、また家臣団のご子孫の皆様とのご縁と生誕の地・岡崎として、とても充実した事業を展開できたことを嬉しく思います。一過性のイベントで終わることなく、行政と一緒に家康公を基軸とした観光産業をこれからも継続していただき

たいと願っています。そして、ものづくりの充実は地域経済の中心的な事柄であり、産学官が一体となって新しいイノベーションを起こしていただきたいと思っています。

本当に多くの皆様のご理解・ご協力のもと、あっという間の6年間でした。今後も三河の中心地である岡崎が、産業・文化・歴史でも中心でありますよう少しでも尽力できればと思っています。

黄綬褒章 【茶製造販売業】



磯田園製茶(株)
会長 磯田義人氏

この度は、このような栄えある章を賜り大変嬉しく、また驚きとともに大変恐縮しており、今までお世話になったお客様をはじめ、多くの方々に心からの感謝の気持ちでいっぱいでございます。

昭和25年に故郷広島県福山から豊橋へ丁稚に出てきて以来、お茶の行商、茶工場での製茶、原料茶葉の生産、茶園での栽培、康生新天地での小売スタートと、お茶一筋に不器用にやってきました。

これからも、美味しいお茶を岡崎の皆様はじめ全国の皆様にお届けしたいと存じます。

藍綬褒章 【調停委員功績】



小山会計事務所
代表 小山章仁氏

平成6年より調停委員となり23年目。平成26年からは岡崎家事調停協会会長を務めています。

調停協会では諸先輩方が受章されていることを知っていましたが、自分のような若輩がいただけると思っておらず、連絡をいただいた時は驚き、自分でよいのかと聞き直してしまいました。発表後は多くの方からお祝いのご連絡をいただき大変うれしく思っています。

改めて、この度の受章は、裁判所関係の皆様をはじめ、事務所のスタッフ、家族、何より永年支えてくれた妻のおかげだと思っています。

今後も調停で双方が納得される成立を多く目指して調停委員の仕事が続けて行きたいと思っています。

瑞宝単光章 【技能検定功労】



(株)城北飯店
取締役会長
福井信夫氏

昭和45年のまだ四川料理が知られていない時代から材木町で本場の中国料理の味を伝えてきました。近年は、若手指導を主に、日本中華料理協会本部理事技術顧問、豊橋調理製菓専門学校などの講師を務めています。

受章にあたっては、驚きとともに、正直照れくさいのが感想です。皆様に可愛がっていただき評価いただいたことに感謝しています。

自分はこの道しか知りませんが、一つの事に一生懸命に取り組んだ結果だったと感じていますし、これから料理の道を志す若い人達にそのことを証明できたと思っています。

自分はこの道しか知りませんが、一つの事に一生懸命に取り組んだ結果だったと感じていますし、これから料理の道を志す若い人達にそのことを証明できたと思っています。